

所 属 鳥取県漁業協同組合（境港支所）

氏 名 ひらの ようへい
平野 陽 平（32歳）

船 名 だいはちかひさまる
第 八 孝 久 丸 4.9トン

漁業種類 すくい網漁（4月～10月）、しらす船びき網漁（10月～3月）



～高い壁を越えたい！～

平野陽平さんのおじいさんは、境港では知らない者はいないほどの凄腕漁師だった。幼い頃からそんなおじいさんの漁を手伝ってきた平野さんは、その姿に憧れ、高校を卒業しすぐに漁師の世界へ飛び込んだ。目標は、偉大なおじいさんを超える漁師になること。ずっと漁を手伝ってきたこともあり、「自分はけっこうやれる」との手応えを持っていた。しかし、いざやってみると思うようにならないことが多く、落ち込むこともある。それでも、周囲の人に助けられてなんとかやってこられた。

「漁は思うようにならないことの方が多い。だからこそうまくいったときは嬉しいし、やりがいを感じる。」という。

平野さんが現在取り組んでいるのは若手漁業者の育成だ。若い漁業者が浜を支えていかなければ、漁業全体が衰退してしまう。そんな思いから、地元の高校の先生などに求人について熱心に働きかけている。

～たまには息抜き～

日々高い目標に挑む平野さん。休日には息抜きのため趣味に打ち込む。音楽、バイク、釣りなど多彩な趣味を持つが、今取り組んでいるのはシーバスフィッシング（スズキのルアー釣り）だ。境港市周辺は90cmを超える大型のスズキが狙えるそう。みなさんも挑んでみては？

（文責：田中 靖）